

「八代市地域公共交通網形成計画（素案）」に対する意見の募集結果

1. 意見の募集方法

募集期間：平成 27 年 1 月 29 日（木）～平成 27 年 2 月 17 日（火）

周知方法：本庁（情報プラザ及び企画政策課）、各支所、各出張所、公民館（八代公民館・松高公民館・植柳公民館・麦島公民館・代陽公民館）及び市ホームページによる閲覧

2. 意見募集の結果

受付数：2 通

整理した意見数：162 件

意見に対する市の考え：次の通り

※ ・・・修正項目

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
1	全体を通して	用語について、「及び」、「併せて」、「とおり」、「市内」、「当たり」としたらどうか。	「及び」「併せて」については、文章の読みやすさを考え「および」「あわせて」で統一、「とおり」「市内」「当たり」については、ご指摘の通り修正しました。
2	目次	ページ(数字)の字体及び表記位置について、字体及び表記位置を統一したらどうか。	本文と統一した字体としています。ページの表示位置については調整しました。
3	目次	5と6、16と27、41と45、55と59、63と65等の間隔について、見やすいように、それぞれの間隔を少し広げたらどうか。	それぞれの間隔を少し広げました。
4	2	計画の背景(根拠)等として、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律(平成19年5月)」の位置付け等、及び、熊本県の動き(対応等)に関する記述は必要ないか。	文章中に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」についての記述を追加しました。
5	2	「本市の交通の状況を見ると、」を「本市の交通状況は、」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
6	2	「このような中、平成25年2月には」を「このような中、国においては、平成25年2月に」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。 ※施行日が誤っていましたので平成25年12月に修正します。
7	2	「交通に関する基本理念等が定められています。」を「交通に関する基本理念及び施策の基本となる事項等が定められています」としたらどうか。	交通政策基本法の概要説明として不足はないと考えます。
8	2	「また、“まちづくり”など(略)明記されています。」について、交通政策基本法で規定された内容であれば、また、	一つの段落が長く、読みにくくなることを回避するため改行を行っています。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
		で改行する必要性は低いのでは。	
9	2	「本市においても、平成24年度に策定した」を、「このようなことから、本市においても平成25年3月に策定した」としたらどうか。	「本市においても平成25年3月に策定した」に修正しました。なお、総合計画は必ずしも交通政策基本法の規定だけを踏まえたものではないため、「このようなことから」という記載は追加していません。
10	2	「公共交通体系の整備」が重点施策として位置づけられており、」を「公共交通体系の整備」を重点施策として位置づけており」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
11	2	「推進していくことが喫緊の課題となっています。」を「推進するため、八代市地域公共交通網形成計画を策定するものです」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
12	2	「八代市総合計画にもとづき」を「八代市総合計画に基づき」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
13	2	「取り組み」を「取組（又は取組み）」としたらどうか。以下、同様。	行政文章では「取組」が用いられることが多いですが、ここでは文化庁「国語表記の基準」などを参考に、本則である「取り組み」を使用しています。
14	2	「取り組みを定めるものです。」を「取組を定めるため策定するものです」としたらどうか。	内容は伝わるため修正不要とされます。
15	3	紙面の有効活用に資するため、地図は無くてもよいのでは（以下、「削減」と表記）。	本編にあわせて別途「概要版」を作成・公表することとしているため、本編では地図なども含めて充実した記載内容としています。
16	3	「平成27年4月～平成32年3月の5ヶ年」を「平成27年度から平成31年度までの5年間（又は5か年）」としたらどうか。	「平成27年4月から平成32年3月までの5か年」に修正しました。
17	4	計画の構成は、目次の各項目（2.～7.）をそれぞれ簡潔に説明した内容であり、改めて表記する必要性は低いのでは（但し、法令等でその記載を求められているのであれば、別）。	計画全体の流れをお示しするために記載しています。
18	5	関連計画として市の計画が列記してあるが、それに加えて、国や県の関連計画等を1－3の中で位置づけたらどうか。	国等の計画との関連については、p.2で概要を記載しているため、ここでは本市の中での位置づけのみをお示ししています。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
19	5	「本市の今後のすすむべき方向」を「本市の今後の進むべき方向」としたらどうか	ご指摘の通り修正しました。
20	6	市総合計画の基本目標（5つ）をそのまま本計画において、地域が目指す将来像とするのは違和感がある。理由：地域が目指す将来像の実現のため、P69 で関連する分野との連携の考え方が示されているものの、これらはいずれも公共交通との観点からの連携（限定的）であり、基本目標のすべてを本計画で実現するための施策等が担保されているわけではないため。よって、ここでは、P2 で記載されている本計画の目的である「将来にわたって市民の生活を支える持続可能な地域公共交通体系の構築に向けた取組に相応する、総合計画の内容（第3章第3節第1項等）を記載したらどうか。さらに言うと、後段（P62）で、公共交通のあり方（基本方針）が示されているので、あえて地域が目指す将来像という視点で、本計画中で位置づける必要性は低いのではないかと思われる。	地域公共交通網形成計画では、単に公共交通の視点だけではなく、地域が目指す将来像の実現に向けて公共交通が果たすべき役割などを踏まえた上で、公共交通のあり方等を検討することが求められています。 このため、本計画では、上位計画である市総合計画で示されている将来像を受ける形で公共交通に関する検討を行っています。
21	7	「八代市総合計画を上位計画として策定」を「八代市総合計画及びそれを上位計画として策定」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
22	7	総合計画で記載されている「便利で快適な交通基盤整備」の内容は、関連があるので本計画の中でも記載したらどうか。○を・（中点）としたらどうか。	関連計画に総合計画に関する記述を追加しました。 読みやすさを考慮して「○」を用いています。
23	9	地図等、削減。	本編にあわせて別途「概要版」を作成・公表することとしているため、本編では地図なども含めて充実した記載内容としています。
24	9	「八代市は、」を「本市は、」としたらどうか。以下、同様。	ご指摘の通り修正しました。
25	10	両グラフ、削減。カットできた場合、文章の工夫が必要。	本編にあわせて別途「概要版」を作成・公表することとしているため、本編では地図なども含めて充実した記載内容としています。
26	10	「八代市の人口は、八代市の世帯数は、」を「本市の人口は、世帯数は、」とした	ご指摘の通り修正しました。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
		らどうか。	
27	10	「13.2 万人となっています。また、」を「13.2 万人となっていますが、」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
28	10	「1 世帯あたり」を「一世帯当たり」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
29	11	図表、削減。カットできた場合、文章の工夫が必要。	本編にあわせて別途「概要版」を作成・公表することとしているため、本編では地図なども含めて充実した記載内容としています。
30	12～14	地図等、削減。カットできた場合、文章の工夫が必要。	本編にあわせて別途「概要版」を作成・公表することとしているため、本編では地図なども含めて充実した記載内容としています。
31	15～16	通勤・通学状況を表した図について、少し分かりづらい印象を受けるので、それぞれ表等で表したらどうか。	表形式での記載も検討しましたが、人の移動がイメージしにくいいため、図での表現としています。
32	17	坂本中学校を1 段書き、としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
33	17	八童・坂本、東陽に係る登校便と下校便の行間隔について、可能であれば、等間隔にしたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
34	17	「※平成 26 年 5 月 1 日時点」を「※平成 26 年 5 月 1 日現在」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
35	19	可能であれば、国や県の財政負担の状況（金額等）も記載したらどうか。公費投入額の総額も示す（認識してもらう）必要はないか。	国・県の財政負担の状況についての記載を追加しました。事業者へ直接補助となる国県補助金の額については本計画では記載していません。
36	19	「4 年間で利用者数が約 3 割減少、」を「4 年間で利用者数が約 3 割減少する一方で、」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
37	19	「平成 22 年 10 月にはバス路線の抜本的な再編を行い、あわせて」を「平成 22 年 10 月にバス路線の抜本的な再編を行うとともに」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
38	19	一文中に、「再び」が2 度使用されているので、前段の再びを削除したらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
39	19	単位を除いた文字は縦書きに、単位は上部（1, 600、200の上）に、平成をHに、したらどうか。	グラフの表記については、全編にわたって統一的な表記としています。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
40	19	約3割減少の赤矢印(→)の表記位置をもう少し下方に下げたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
41	20	より見やすくするため、可能な限り、行間隔を広げたらどうか。県補助欄は必要ないか。平成○年○月現在、は必要ないか。	ご指摘の通り修正しました。
42	22	P24、26、56、58、66、68は記載されている文字、図表等がない。ページとして必要か。	当該ページの前のページがA3折込となるため、ページをあわせるため空白ページを挿入しています。
43	23	「予約があった時だけ」を「予約があったときだけ」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
44	23	表に罫線がないところが一部ある(上の外枠、地域、路線の下、など)。坂本、東陽・泉、としたらどうか。平成○年○月現在、は必要ないか。	罫線についてはPDFファイルの表示上、見えにくい部分があります。年次を追加しました。
45	25	「11箇所が、異なる公共交通機関」を「11箇所は、複数の公共交通機関」としたらどうか。	「同じ公共交通機関」と対応する語として「異なる公共交通機関」を使用しています。
46	30	調査概要の表中、半かっこ数字は不要では。それぞれ、5月末現在、3,600、1,389、としたらどうか。	半かっこ数字を削除しました。「5月末時点」を「5月末現在」に修正しました。
47	30	「対象外とし、計1,360票で集計・分析を行っています。」を「対象外とし、集計・分析を行っています」としたらどうか。	集計の母数を明記しておく必要があると考えられるため、本文中に「計1,360票」との記載を行っています。
48	30	地域区分と配布・回収数表等中の単位(票)は必要ないのでは。	単位が明記されているほうが分かりやすいと考えられるため、「票」を記載しています。
49	30	ここ(初見)で、中心部、東部、西部、南部の説明が必要では。行間隔を少し広げたらどうか。	以下の文章を追加しました。 ○八代地域については、小学校区をもとに5地域に細分化しています。詳細については次ページの図をご参照ください。
50	30~46	紙面の有効活用に資するため、アンケートはそのポイントのみとし、図表等は極力省略したらどうか(アンケートの詳細は、資料として巻末で表記したらどうか)。	本編にあわせて別途「概要版」を作成・公表することとしているため、本編では地図なども含めて充実した記載内容としています。
51	31	「①性別の下線」の下線はなくてもよいのでは(ゴシック文字であり、二重の強調は不要では)。以下、同様。	全編にわたってタイトルの書式を統一しています。
52	32	「③中の、次いで坂本地域。④中の、85%」を「次いで鏡地域」では。86%	ご指摘の通り修正しました。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
		であるので、9割弱（又は9割近く）、としたらどうか。	
53	33	「約3/4」を「約4分の3」としたどうか。以下、同様。	全体的に分数の表示方法をご指摘の通り統一しました。
54	34	「①中の、宇城市や氷川町、甲佐町、人吉市」を「宇城市や甲佐町、氷川町、人吉市」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
55	34	可能であれば、東陽地域の吹出しの%の合計を40.6%に。泉地域の吹出しの%合計が65.7%であるので、その他があれば、その他15.6%、としたらどうか。	四捨五入の関係で必ずしも合計が一致しません。その旨を注記として追加しました。
56	34	「それぞれの地域内」を「各地域とも、それぞれの地域内」としたらどうか。以下、同様（P33）	ご指摘の通り修正しました。
57	34	「熊本市や氷川町 甲佐町や人吉市」を「氷川町や熊本市、人吉市や甲佐町」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
58	34	「▲外出先（通院目的）」のグラフタイトルの文字が切れている。	ご指摘の通り修正しました。
59	35	「鏡・東陽・泉地域、氷川町・宇城市」を「泉・鏡・東陽地域、宇城市・氷川町」としたらどうか。	「鏡・東陽・泉地域」についてはグラフの並びとあわせたほうが分かりやすいため従前の通りとします。「氷川町・宇城市」については、ご指摘を踏まえ「宇城市・熊本市・氷川町」に修正しました。
60	35	3地域とは。鏡・東陽・泉？そうであれば、前段で、鏡・東陽・泉の3地域では、としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
61	35	可能であれば、3地域の市外数値（%）に各吹出しの合計を合わせたらどうか。	四捨五入の関係で必ずしも合計が一致しません。その旨を注記として追加しました。
62	36	買い物目的や通院目的では、自家用車（自分で運転）に次いで、自家用車（家族等の送迎）が多いので、表現の工夫が必要では。	次いで「買い物目的」や「通院目的」では「自家用車（家族等の送迎）」、「通勤・通学目的」では「自転車」となっています。 に修正しました。
63	37	利用する公共交通機関における回答で、無回答の割合が2番目に多かった理由として考えられるのは（なぜ、無回答になったのか）。	無回答が多い理由は定かではありませんが、選択肢が多かったことが一因になっている可能性があります。
64	37	「約75%」を「4分の3」としたらどうか（P31）	ご指摘の通り修正しました。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
65	37	「週1日未満」、次いで週1～2日の利用、としたらどうか。2番目に多い回答まで記載したらどうか。以下、同様。	特徴的な部分についてコメントしていますので、全ての設問について2番目に多い回答までの記載は行っていません。
66	38	「割合が増加」を「その割合が増加」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
67	33	泉地域の回答では週1日未満が8割を超えているが、これについては言及の必要はないか。	ご指摘を踏まえ、以下の記述を追加しました。 ○また、泉地域については8割以上が「週1日未満」と回答しています。
68	39	「八代地域・坂本地域・千丁地域、鏡地域・東陽地域・泉地域」を「八代・坂本・千丁、鏡・東陽・泉」としたらどうか。	グラフの表記にあわせて「～地域」としています。
69	40	「鉄道⇄バス」、次いで、「バス⇄バス」の乗り継ぎ、としたらどうか。	特徴的な部分についてコメントしていますので、全ての設問について2番目に多い回答までの記載は行っていません。
70	41	「なお、約18%の方が(略)といった内容が大半になっています。」といった記載内容をグラフ等で表す必要はないか(P38では内訳のグラフ有り)。	p.38については別途設問を設けて選択肢により回答いただいています。P.39については自由記述による回答となっているためグラフ化は行っていません。
71	41	公共交通を利用しない理由における回答で、無回答(26.7%)の割合が1番多かった理由として考えられるのは(なぜ、無回答になったのか)。	無回答が多い理由は定かではありませんが、選択肢が多かったことが一因になっている可能性があります。
72	42	公共交通に対する改善要望における回答で、無回答(34.6%)の割合が1番多かった理由として考えられるのは(なぜ、無回答になったのか)。	無回答が多い理由は定かではありませんが、選択肢が多かったことが一因になっている可能性があります。
73	42	「といった回答も目立ちます。」を「などは1割を超える回答があります」としたらどうか(一例表記)。	「といった回答も多く見られます」に修正しました。
74	44	「千丁地域・鏡地域・東陽地域の3地域」を「千丁・鏡・東陽」の3地域、としたらどうか。	グラフの表記にあわせて「～地域」としています。
75	45	「3/4以上」を「約4分の3」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
76	46	「○地域別に(略)下図です。」の○は不要では(○はアンケートの内容・結果として区別した方がよいと思われるため)。	1文目と2文目を統合し、アンケートの内容・結果を示す文章としました。
77	46	※重要度の本文とその下の枠内の文章について、可能であれば、少し間隔を広げたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
78	46	折れ線グラフ中の丸数字を四角で囲む区分色、グラフ下の表中の丸数字の欄の色、重要度(横書き)について、いずれもかえって見づらい印象を受けるので、色は不要では(前ページと同じでよいのでは)。可能であれば、重要度は縦書きで。	グラフとその下の表の対応関係を分かりやすくするため、それぞれ同じ色で着色しています。
79	48	次頁以降では、改善の方向性的な考え方が記載されているので、同様に記載したらどうか。	ご指摘を踏まえ、一文目の文末に下記の文章を追加しました。 ～少ない路線が存在しており、何らかの対応が必要であると考えられます。
80	48	「(1) サービス水準に対して利用者は顕著に少ない路線が存在」を「(1) 利用者が顕著に少ない路線」としたらどうか(見出しとしてはやや具体的過ぎる印象を受けるため。以下、「具体的」と表記)。	問題点については、タイトルのみで問題の概要が分かるようにやや具体的な記述としています。
81	48	「八代市内を走る路線バス」を「市内の路線バス」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
82	49	敷川内～君ヶ淵駐車場の運行頻度計は24ではなく、34では?以下、同様。	君ヶ淵線の運行頻度は10往復/日でした。修正しました。(運行頻度計は24で間違いありません。)
83	49	「▲主な走行ルート重複区間」の図中の重複区間の表示をより分かり易く重複区間を表示(図示)する必要はないか。	重複区間をより目立つように図を修正しました。
84	50	「(3) 利用者の移動ニーズとの食い違いによる利便性の阻害や利用の低迷」の表現を工夫した方がよいのでは(具体的)。例えば、利用者のニーズとの相違による利用の低迷、など。	様々な表現を検討しましたが、「食い違い」が実情を表す表現として適切ではないかと考えています。
85	50	「バス3路線」を「バス3路線(まちバス、みなバス、ゆめバス)」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
86	51	利用者の移動ニーズとの食い違いによる利便性の阻害や利用の低迷の顕著な例として、「③甲佐・氷川ダム線」が挙げられていると思われるが、他にはないのか。	市民アンケートや利用実態等から、特に「利用者の移動ニーズとの食い違い」が顕著な路線を抽出した結果となっています。
87	52	「(4) 運賃設定や市中心部へのアクセス性などに関する地域間の格差」の表現を工夫した方がよいのでは(具体的)。例えば、運賃及びアクセス性の格差、な	問題点については、タイトルのみで問題の概要が分かるようにやや具体的な記述としています。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
		ど	
88	52	「(平成26年度時点)」を「(平成26年度)」又は「(平成26年度現在)」としたらどうか。	「平成26年度現在」に修正しました。
89	52	「▲路線別の財政負担額」は市分のみ？ そうであれば、▲路線別の市の財政負担額、としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
90	53	「(1) 予約運行便における設定便数と利用状況とのバランスの乱れ」の表現を工夫した方がよいのでは(具体的)。例えば、設定便数と利用状況との較差、など	問題点については、タイトルのみで問題の概要が分かるようにやや具体的な記述としています。
91	53	「設定便数と利用状況のバランスが乱れています。」を「設定便数と利用状況に大きな差異(較差)が生じています」としたらどうか。	様々な表現を検討しましたが、「バランスの乱れ」が実情を表す表現として適切ではないかと考えています。
92	53	「▲路線別の運行状況」「▲設定便数一便あたりの利用者数」における横書き表記は可能であれば、それぞれ縦書きにしたらどうか。	グラフの表記については、全編にわたって統一的な表記としています。
93	54	「(2) サービス水準に対して利用者が少ない定期運行便が存在」の表現を工夫した方がよいのでは(具体的)。例えば、利用者が少ない定期運行便、など	問題点については、タイトルのみで問題の概要が分かるようにやや具体的な記述としています。
94	54	「運行している便のうち、」を「河俣～種山線は」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
95	54	河俣～種山線が低迷しているとの報告がある。利用者が少ないのは利用がしにくい路線コースや時間帯なども要因にあるのではないか。高齢化が今後ますます進んでいくと、自家用車利用を控える必要がある運転手、つまり免許の返納をしなければならなくなる人も増えてきます。今は個人の車に乗り合わせて行動している人たちも、だんだんそれが難しくなるこの対策としての交通手段は路線バスしかない。現在の利用者が少ないから無くすというのではなく、地元の住民への支援という点から将来を想定しての考慮をお願いします。	ご指摘のとおり、高齢化の進展にともない公共交通の必要性も変化していくものと考えられます。このため、乗合タクシーの運行については、地域の皆さんと継続的に十分な協議を行いながら、きめ細かく見直しを実施していきたいと考えています。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
96	55	「問題が大きい」を「乗り継ぎ時間、乗り継ぎ環境で問題が大きい(×)」としたらどうか(一例表記)。	ご指摘を踏まえて修正しました。
97	55	交通結節点欄中の丸数字(①～⑩)はここでは、必要ないのでは。関連があれば別。	p. 23「交通結節点の概要」の位置図と関連しているため、本文に以下を追加しました。 (各交通結節点の位置については p. 23 参照)
98	56	「(1) 適正な乗り継ぎ時間の確保が不十分な交通結節点が存在」の表現を工夫した方がよいのでは(具体的)。例えば、乗り継ぎ時間が不十分な交通結節点、など	問題点については、タイトルのみで問題の概要が分かるようにやや具体的な記述としています。
99	56	「(2) 円滑に乗り継ぎ可能な環境が整っていない交通結節点が存在」の表現を工夫した方がよいのでは(具体的)。例えば、乗り継ぎ環境が不備な交通結節点、など	問題点については、タイトルのみで問題の概要が分かるようにやや具体的な記述としています。
100	56	交通結節点の現状等中の○印を・(中点)としたらどうか。以下、同様。	ご指摘の通り修正しました。
101	57	「鉄道駅から半径 1km、バス停・乗合タクシー停留所から半径 500m から外れている地域」の前者と後者は、「かつ」、なのか、「または」、なのか、分かり易いように、いずれか表記したらどうか。	「かつ」を追記しました。
102	62	基本方針は、いずれの計画においても、計画の目的(目標)を達成するための中核(中心)となるものと思われるので、通常表記(並列に順に記載)も追記したらどうか。	3つの基本方針はそれぞれ相互に関連しあいながら目標の実現を図っていくイメージであることから、現在のような表記としています。
103	62	「上位計画である市総合計画」を「市総合計画」としたらどうか(P 61で前述済)。	ご指摘を踏まえて修正しました。
104	62	「八代市における公共交通のあり方(基本方針)を以下の通り定めます。」を「本市における公共交通の基本方針を以下	ここでは、本市の公共交通の「あり方」をお示ししていますが、形成計画に記載すべき項目(基本方針)と本計画の対応

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
		のとおり定めます」としたらどうか(一例表記)。	関係を明確にするため現状のような記載としています。
105	63	基本方針①～④の下線はかえって見づらいので、下線は不要では。	ご指摘の通り修正しました。
106	64	「目標値の設定数値」について、目標値の算定(算出)根拠の説明は必要ないか。例えば、公共交通の平均利用回数は、年に、0.1回増として、5.2とした、など。	目標値の設定根拠の整理は行っていますが、非常に詳細な内容となるため計画には記載していません。
107	64	「市街地循環バスの利用者数の目標値37万人/年」について、5年間で86千人の増(5年間で約30%の増)は若干多いような印象を受けるが、どのような算定によるものか(近年は増加傾向なのか)。	市街地循環バスの利用者は増加傾向にあり、それを踏まえて目標値の設定を行っています。
108	64	指標⑤-1の2行目の「額」の位置を額の表記位置を5文字程度右(公の下)に移動させたらどうか。	ご指摘を踏まえて修正しました。
109	64	▼評価指標の定義と現況値・目標値中のNo.の表記位置、行間隔を他の項目と同様に、中央に表記したらどうか。可能な限り、行間隔を広くしたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
110	64	指標の定義中の○は、指標の定義がそれぞれ一文なので、○印は不要では。若しくは、中点(・)でよいのでは。	読みやすさを考慮して「○」を用いています。
111	67	取組みの方向性と評価指標(目標値)の関係は、目標値を達成するための取組み(方向性)という位置づけの方が分かり易いのではないか。計画の目標、目標値及びそれを達成するための取組み(施策)を連携させて一体的に記載したらどうか。	本計画では、公共交通のあり方を踏まえて目標を設定した上で、現状の公共交通の問題点を踏まえて取り組むべき内容を検討しています。このため、目標と取組みの方向性は必ずしも一対一で対応しないため、現在のような表記となっています。
112	67	■路線バスに関する問題点・課題中の●は無くてもよいのでは。	読みやすさを考慮して「●」を用いています。
113	67	「◆公共交通の利用促進による需要の拡大」の枠にかかっている吹出しの意味(位置づけ)は。◆中の文末の、など、の説明(補完するもの?)	ご指摘の通り、「◆」内の文章を補完する位置づけの内容となっています。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
114	69	連携の考え方中の●を○に、してはどうか。	ご指摘の通り修正しました。
115	69	「低公害車の導入などを検討します。」を「検討していきます」としたらどうか(表記統一)	ご指摘の通り修正しました。
116	70	▼公共交通の役割分担表中の○は役割分担がそれぞれ一文なので、○印は不要では。若しくは、中点(・)でよいのでは。	読みやすさを考慮して「○」を用いています。
117	71	▼参考：現状の公共交通について、より見やすくするため、同表の行間隔をもう少し広げたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
118	73	関係(関連)性を分かり易くするため、ここでも、計画の目標(5つ)を記載したらどうか。	本計画では、公共交通のあり方を踏まえて目標を設定した上で、現状の公共交通の問題点を踏まえて取り組むべき内容を検討しています。このため、目標と取り組みの方向性は必ずしも一対一で対応しないため、ここではあくまでも取り組みの方向性と施策展開のみをお示ししています。
119	73	同施策展開の中において、表記(●、○)を分ける意図(理由)は	○付数字に表記を統一しました。
120	75	「八代市を走る」を「市内を運行する」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。 併せてP79の「八代市内の路線バスの状況をみると、一部では…」を「市内の路線バスの一部では、…」に修正しました。
121	75	◆対象路線の下線はなくてもよいのでは(ゴシック文字であり、二重の強調は不要では)。以下、同様。	全編にわたってタイトルの書式を統一しています。
122	75	▼対象路線一覧について、年(年度)等の表記が必要では。もう少し行間を広げたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
123	77	【路線の状況等】はそれぞれ一文なので、○印は不要では。	読みやすさを考慮して「○」を用いています。
124	78	「東町線：これ以上のサービス水準の引き下げは現実的ではない。」を「これの(減便等)は～」に修正しました。	「これ以上のサービス水準の引き下げ(減便等)は～」に修正しました。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
		見直し(減便等)はサービスの低下につながる」としたらどうか(一例表記)。	
125	78	「椎原線:維持していくことは現実的ではない。」を「維持していくことは困難である」としたらどうか(現実的ではない、表現が強い印象を受ける)。	ご指摘の通り修正しました。
126	79	▼対象区間一覧表の行間隔は、より見やすいように広げたらどうか	ご指摘の通り修正しました。
127	79	効率化の方向性中の、黒丸(●)について、方向性がそれぞれ一文なので、●印は不要では。	読みやすさを考慮して「●」を用いています。
128	81	「八代市内の路線バスの状況を見ると、」を「市内のバス路線は」としたらどうか。	「市内のバス路線の中には」に修正しました。
129	81	「表 起終点・経路見直しの方向性」を「▼起終点・経路見直しの方向性」としたらどうか(表記の統一)。	ご指摘の通り修正しました。
130	81	見直しの方向性欄中の●について見直しの方向性がそれぞれ一文なので、●印は不要では。	読みやすさを考慮して「●」を用いています。
131	82	「起終点や経路の見直しなど」を「起終点や経路の見直しなどにより」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
132	82	「なお、八代市内を走る公共交通の運賃を見ると」を「市内のバス運賃を見ると」としたらどうか(バス運賃のみ言及してあるため)。	乗合タクシーの運賃についても記述しているため「公共交通の運賃」としてしています。
133	82	「図っていくことを検討します。」を「図っていくこととします」としたらどうか。	運賃の値上げについては慎重に検討していくことが必要であるため、現在のよう表現にしています。
134	82	「▼八代市内の公共交通運賃の概要表について、上の枠線が必要では。	罫線についてはPDFファイルの表示上、見えにくい部分があります。
135	82	路線バス全体の財政負担額について、市の財政負担額なのか、公費全体の負担額なのか、明示する必要があるのでは。	ご指摘を踏まえて修正しました。
136	83	「30%、10%、80%、50%」について、それぞれ数字の根拠等の説明は必要ないか。	数字の根拠は整理していますが、非常に詳細な内容となるため計画には記載していません。
137	83	見直しの考え方欄中の○、△、×について、記号の説明が必要では。若しくは、記号なしでもよいのでは。	記号の説明を追加しました。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
138	83	「▼(▲)見直し検討の“目安”と見直しの考え方」はいずれか一方でよいのでは(表の上下に記載有り。下の▲以下を削除したらどうか)。	下の▲以下を削除しました。
139	84	「アクセス利便性向上」を「アクセスの利便性向上」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
140	84	「交通結節点で全ての便でダイヤ調整を行うことは非現実的です。」の「非現実的」は表現がやや強すぎる印象を受けるので、工夫したらどうか。	「困難」という表現に修正しました。
141	86	「期間限定の実証運行」を「期間限定で利用実態を検証するための実証運行」としたらどうか(一例表記)。	「期間限定で利用状況等を検証するための実証運行」に修正しました。
142	86	「対応策を立案します。」を「対応策を検討(実施)します」としたらどうか。	「対応策を検討します」に修正しました。
143	87	「公共交通不便地域への対応は非現実的です。」の「非現実的」は表現がやや強すぎる印象を受けるので、工夫したらどうか。	「困難」という表現に修正しました。
144	88	概要中の○を・(中点)にしたらどうか。	読みやすさを考慮して「○」を用いています。
145	90	「ひとり一人」を「一人ひとり」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
146	90	概要中の○を・(中点)にしたらどうか。	読みやすさを考慮して「○」を用いています。
147	91	▲企画乗車券のイメージ図をより見やすくするため、可能な限り拡大したらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
148	92	「ご意見」を「意見」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
149	94	地域住民等の欄が2か所空欄になっているが、地域住民等もアンケートや意見等による参画が期待されるため、空欄を○としたらどうか。	各主体の役割分担を明確にするため、現在のような表記としています。
150	94	「▼事業主体および実施期間」を見出しに合わせて「▼実施期間及び事業主体」としたらどうか。ただ、一般的な表記としては、事業主体及び実施期間、と思われる。	ご指摘を踏まえて修正しました。
151	94	「○利用状況に関する目安～」を「①利用状況に関する目安」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
152	94	▼事業主体および実施期間表における ついて、より見やすくするため、行間隔 を少し広げたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
153	96	P94以降の適切な箇所で、「評価指標 の目標値等」の一覧を再掲したらどう か。当該目標がだいたい前(P64)で記 載され、計画達成状況の評価の記載箇所 と離れているため、分かりづらいのでは ないかと思われるため(目標とその評価 は近接した方が理解しやすいのでは)。	注記として「数値目標等については p.63・64参照」を追加しました。
154	96	▲PDCAサイクルの構築イメージ図 (平面図となっている)について、立体 的に記載し、目標に向かってスパイラル アップしていくイメージ図としたらど うか。	PDCAを大きなサイクルと小さなサイク ルで廻していくことを強調するため、現 在のような表記としています。
155	96	地域公共交通会議について、同会議の説 明が必要では。具体的には、〇〇、〇〇 等で構成される地域公共交通会議 等 など。	ご指摘を踏まえて修正しました。
156	96	「5ヶ年」を「5か年」としたらどうか。	ご指摘の通り修正しました。
157	96	「概要中、次期計画に反映」を「継続的 な改善を行うことにより、計画の達成を 図るとともに、次期計画に反映」とした らどうか(一例表記)。	PDCAの概要説明として不足はないと考 えます。
158	96	モニタリングの手法・方法等、もう少し 具体的に記載したらどうか。	非常に詳細な内容となるため計画には 記載していません。
159	97	「公共交通の(略)計画通りに事業・施 策を実施しても必ずしも期待した効果 が発現するとは限りません。このため達 成状況の評価・検証にあたっては、利用 者の増減や数値目標の達成状況を確認 するだけでなく、外部環境も含めた要 因分析を行い、改善策に反映させていき ます。」について、これから目標、施策 等を実現しようとする計画において、こ のような表現(下線部)には若干違和感 (やや後ろ向きで、やる前から言い訳の 印象)があるので、少し工夫が必要では。 例えば、公共交通の利用状況などは社会	ご指摘を踏まえて修正しました。

No.	頁(案)	意見の概要	ご意見に対する市の考え
		情勢等に大きく影響されることから、達成状況の評価・検証にあたっては、利用者の増減や数値目標の達成状況を確認するだけでなく、外部環境も含めた要因分析を行い、改善策に反映させていただきます、としたらどうか（一例表記）。	
160	97	外部環境の対義語は、通常、内部環境と思われるが、内的要因と表記した意図（意味）は。	「内的要因」「外的要因」に修正しました。
161	97	▲要因分析イメージ中の、4つの文章の左右の表記位置について、左右の表記位置（上）を合わせたらどうか。	ご指摘を踏まえて修正しました。
162	97	「計画策定段階での調査不足や、事業実施家庭における（略）計画策定や事業実施のプロセスまで遡って厳しく検証する。」の文章は、他の3つの文章と若干書きぶりが異なっている印象を受けるので、文末表記を統一したらどうか。例えば、～要因が想定される。とし、計画策定以下を削除したらどうか。	ご指摘の通り修正しました。